活動名	水草×オゴノリで W(ダブル)リング大作戦
活動内容	天神川で発生する水草や中海で発生するオゴノリは、増えすぎることで水質の悪化や、生態系を乱していきます。そこで「廃棄されてきた水草やオゴノリを畑で活用」し、課題を資源に変える循環型社会の再構築を考えました。活動に際しては、中海では大根島の地域の方々に、天神川にでは松徳学院中学校の生徒さんや、竪町地域「カッパ隊」の方々との協働で、オゴノリや水草を刈り取る作業から始まります。 各々収穫後は、土壌改良材として当法人の管理する畑に撒いていきます。この畑では、一般のイベント参加者や松徳学院高等部の生徒が中心となって、指導者の下、サツマイモや大豆の植え付けから収穫までを行っています。収穫された作物は、主にパン屋さんやケーキ屋さんで加工されて商品となり市民の元に届けられます。また収穫した大豆で、味噌づくりのイベントも行っています。作物は、活動を知って頂き、買うことでも参加いただけるツール媒体になっています。また、松徳学院には、当法人が授業にも出向き探求学習の一環を担っています。
活動効果	1.次世代を巻き込んだ活動は、生徒たちのアンケート調査から、「循環型社会の一環を体験したことで、環境に対する SDG s 視点の意識が変わった」ことが伺える結果となりました。 2.当法人の活動に共感し、作物を使用しお菓子、パンなどの商品を作って頂ける店舗からのお申し出が、毎年増えてきています。

活動写真













